



飯野Iino Elementary School News 小学校だより

2020（令和2）年

6月5日

No.4

校長 原 裕

■ 新しい教科書に込められた思い

1年生は、最初の分散登校で、インクの匂いも新鮮な教科書に、初めて折り目をつける時間がありました。コロナによる休校の長さを改めて感じた瞬間でした。

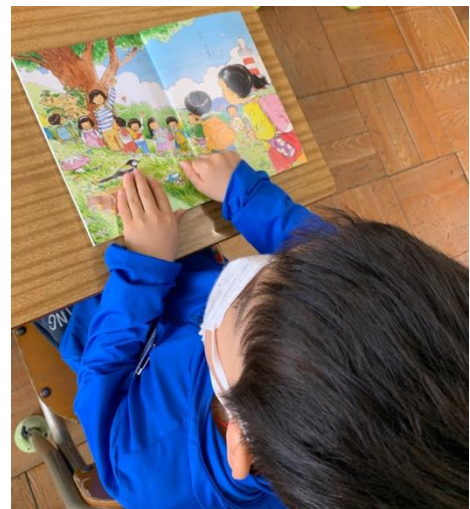
教科書は子ども達に、無償（タダ）で渡されています。これは、「義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律」（1962年施行）に基づいています。

1961年の話です。高知県長浜で、教科書無償闘争が起こりました。半農半漁の村で部落差別を受けていた母親たちは、仕事に恵まれず、失業対策事業に出て働いていました。1日働いても300円。当時教科書代は約700円。経済的に厳しい状況の母親たちにとっては、毎年つらい4月を迎えていました。

ある時、母親たちは、学校の教師と日本国憲法の学習会をしていました。そして憲法26条に注目しました。「全ての国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負う。義務教育は、これを無償とする」とあったのです。

この時から母親たちの闘いが始まりました。教科書を必要としていること、無償とすることを学校の教師を始め、多くの団体に声をかけ、集会や署名活動を進めていきました。その活動は全国に広がり、やがては国を動かし、法律を成立させるに至ったのです。

親が子どもに学ばせたいという強い思いや、その行動に見られる勇氣に、私たちは多くのことを教えられます。そして現在の教科書。子どもたちにはすり切れるほど、読んで欲しいと思っています。一人ひとりが、読んで理解する力をしっかり身につけられるように取り組んでいきます。



グーでしっかり折り目をつけて

■ すくすくパトロール スタート

平成15年から始まった「すくすくパトロール」。当時市内において、子どもの連れ去り事件が連続で起こっていました。そこで市内でもいち早く、飯野小・保護者・地域が協力し、不審者対応のパトロール組織を立ち上げました。

今年度、毎月の第1火曜日は不審者対応（16時より）、第3火曜日は交差点での見守り（15時45分より）を教職員、PTA、地域住民で行います。所要時間は1時間程度です。ご

協力いただける方、参加を募っておりますので、学校にご連絡ください。次回は6月16日です。



6月2日、すくすくパトロールの組織立ち上げ以来のメンバーを交えた発足式

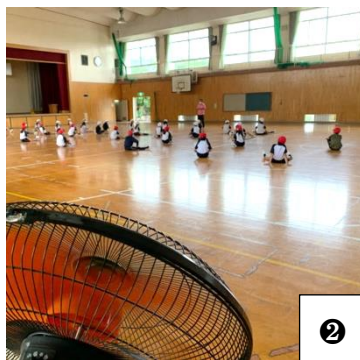


ピンクのたすきが目印。子ども達の下校時間に合わせて、パトロールスタート

□ 新しい生活習慣 スタート



①



②



③

【上の写真から時計回り】①登校時に教室の前で手指消毒 ②体育館での体育は窓、扉、全開で扇風機5台を回します ③給食配膳係はマスクとフェイスシールド ④⑤子ども達が帰った後、教職員が机と椅子、ドアノブ、手すりなどを消毒します



⑤



④

□ 新しい授業の形 スタート



①



②



③

【左写真から】①体積を求める算数の授業では、プロジェクターで投影した図に、自分の考えを説明するために書き込んでいます ②フェイスシールドを付けた近距離での話し合い ③体育ではマスクをつけず、集合では間隔をとって